

ふくい消費生活

その電話・SNS、本当に信じて大丈夫?

～ニセ警察官詐欺などの被害が増加しています～

警察官から
「あなたに逮捕状が
出ている」と
電話があった!!



「2時間後に電話が止まる」と
自動音声で個人情報を
聞かれた!



著名人SNSから
「必ずもうかる」と
投資セミナーに勧誘された!



マッチングアプリで
知り合った人から
「2人の将来のため」と
投資を勧められた!

被害にあわないために

警察官はゼツタイにこんなことはしません!

× SNSで
メッセージを
送りません

× お金を
振り込ませる
要求はしません

× 逮捕状や
警察手帳をSNSで
見せたりしません

相手が自分の個人情報を知っていても、簡単に信用しないようにしましょう
投資の誘いがあっても「必ず儲かる」「確実」と言われたら、一度冷静に

消費者ホットライン

☎188

(相談受付時間:午前9時～午後5時)※祝日・年末年始を除く

警察相談ダイヤル

☎#9110

ホームページ



Facebook



LINE



Instagram



メール相談受付



X(県民安全課)



発行

警察官を名乗る電話にご注意ください！

相談事例

スマホに県外の警察官を名乗る人物から電話があり、「あなたの銀行口座が詐欺に使われている。ビデオ通話なら出頭せずに済む」等と言われて、ビデオ通話に誘導された。ビデオ通話では警察手帳を見せられ、「あなたに逮捕状が出ている。無実を証明するには、口座の資金を調べる必要がある。」などと言われ、指定された口座に金銭を振り込むよう要求された。



アドバイス

- 警察官がSNSやビデオ通話で連絡を取ったり、警察手帳や逮捕状の画像を送ることは決してありません。警察官を名乗る電話があっても慌てず、所属や担当者名、電話番号、内線番号等を聞いた上でいったん電話を切り、消費者ホットライン「188」または警察相談ダイヤル「#9110」に相談してください。
- 最近、海外からの番号を悪用した詐欺電話が多く確認されています。固定電話であれば、国際電話の発着信を無償で休止できる「国際電話不取扱受付センター(0120-210-364)」への申込みが可能です。携帯電話では、国際電話からの着信を制限するアプリ「詐欺バスター(無料版)」等を利用する方法があります。
- 見知らぬ番号からの電話には慎重に対応することが大切です。相手があなたの個人情報を知っていたとしても、それだけで信用してはいけません。慎重に確認し、少しでも不審に感じたら家族や相談窓口にご相談しましょう。
- 電話会社や官公庁を名乗り個人情報を聞き出したり、「携帯電話の未納料金がある」などといった後に、警察官役に交代するケースもあります。実在する企業や団体からの電話にも十分注意しましょう。

SNSからの投資勧誘に注意！

相談事例

SNSで「著名人による無料の投資セミナー」という広告を見つけ、100万円が1億円になったとの体験談に惹かれた。メッセージアプリに登録すると、著名人のアシスタントを名乗る人から投資話が届いた。信用できると思い100万円を振り込むと、その後も次々と勧められ総額1千万円を振り込んだ。アプリ上では6千万円の利益が出ていたので引き出そうとしたら、手数料や税金として約1千万円を振り込まないと出金できないと言われた。



マッチングアプリを利用したロマンス詐欺に注意！

相談事例

マッチングアプリで知り合った女性と毎日連絡を取るようになり、ある日「2人の将来のために」と投資をするよう勧誘された。指示通り投資したところ、アプリ上で利益が出ていたので出金しようとしたが、手数料など次々に費用を請求されて出金ができない。結局、出金ができないまま相手と連絡が取れなくなってしまった。



アドバイス

- SNSやネット上では、消費者を信用させるために、無断で著名人の名前や写真を使用した投資勧誘が横行しています。「有名人が言っているから大丈夫」と思い込むのは大変危険です。
- 本当にもうかる話は、他人には教えません。SNS上で投資やもうけ話を勧められたら、まずは詐欺を疑いましょう。「必ずもうかる」「特別にあなたにだけ教える」「2人の将来のために」などの言葉をうのみにしないようにしましょう。
- マッチングアプリやSNSで知り合った相手が、親しく毎日のように連絡してきても、それは信じさせてお金を出させるための手口である場合があります。実際に会ったことのない人からの投資の誘いには応じないようにしましょう。